

PCSA アクションレポート (理事会)

平成 30 年 7 月版

7 月拡大理事会

開催日時 平成 30 年 7 月 19 日 (木) 午後 4 時～午後 5 時 30 分
開催場所 PCSA 会議室
出席者 理事 9 名、幹部 3 名、賛助会員オブザーバー 17 名、合計 29 名

<代表理事>

加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長

<副代表理事>

大石 明德 株式会社ニラク 取締役
合田 康広 株式会社合田観光商事 常務取締役
齊藤 周平 株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役
金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長

<理事>

藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役社長
福井 宏彰 株式会社ボネール AM 事業部 次長
金光 淳用 株式会社ヒカリシステム 代表取締役社長

<専務理事>

中島 基之 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会
※理事 9 名

<監事>

川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長

<モデレーター>

佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長

<アドバイザー>

牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表

<賛助会員 オブザーバー> 13 社 17 人

國澤 良幸 株式会社大商 会長
國澤 良平 株式会社大商 景品流通システム部 部長
秋山 学 株式会社マースエンジニアリング 執行役員 広域営業推進室長
石山 一広 三本コーヒー株式会社 常務取締役
竹田 雅俊 株式会社ピーエーネット技術研究所 代表取締役社長
吉田 順一郎 株式会社エース電研 課長
小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役
長久保 明 ジャパンネットワークシステム株式会社 部長
若山 佳則 ジャパンネットワークシステム株式会社 課長
中村 克彦 ゼニス株式会社 代表取締役社長

笹岡 広志 グローリーナスカ株式会社 営業統括部 副統括部長
 菊山 勝三 グローリーナスカ株式会社 営業企画室 室長
 岡本 健 株式会社東和商事 常務取締役
 本橋 考太 合同会社 DMM.com 事業推進本部 エリア統括
 羽島 正敬 株式会社山宝商会 常務執行役員
 廣田 道明 株式会社山宝商会 開発室 室長
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役本部長

第 1 号審議議案「第 65 回 PCSA 公開経営勉強会」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

<8 月 第 65 回 PCSA 公開経営勉強会（案）>

【スケジュール】

日時：平成 30 年 8 月 23 日（木） 15：30～17：45

会場：TKP ガーデンプレミアム神保町 プレミアムガーデン（スクール 240 名）

【勉強会案】

第 1 部 15：30～16：30（60 分）

『法律ハンドブック 2018』について

講師：三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）

荒田 政雄 法律問題研究会リーダー

法律問題研究会 部員（2 名程度）

（内 訳）

・15：30～15：40

法律ハンドブックの概要、構成について 荒田 政雄リーダー

・15：40～15：50

法律ハンドブックの監修について 三堀 清 弁護士

・15：50～16：30

法律ハンドブックの内容説明、解説

・ピックアップ項目・説明

荒田 政雄リーダー、および部員

・ピックアップ項目・解説

三堀 清 弁護士

第 2 部 16：45～17：45（60 分）

「新しい規則で生まれる遊技機 ～スロット／メーカーB 編～」

講師：メーカーB 開発責任者

<意見>

中島：上記の内容で固まっていたが、本日、メーカーB から機械が保通協を通過していないので講演しようがないという電話が来た。なおすでに保通協を通過しているのはメーカーC、メーカーD との事。

・スロットに限らずパチンコでもいいので、受けてくれるところをお願いしたい。

・検定通過機種があるメーカーがいい

・メーカーE はどうか。

・当日のスケジュールは？

> 12 時から 13 時 30 分まで通常理事会、14 時から 15 時まで第 17 期第 1 回臨時社員総会

＜審議＞

加藤：それでは第1部はこのまま、第2部は受けてくれるメーカーを探すという事でよろしいか？

一同：異議なし

第2号審議議案「PCSA メディアアワード 2018」審議【修正後承認】

当件について事務局より説明があった。

昨年一年間の業界誌の記事をカウントした。今回は賛助会員の広告記事などもカウントに追加。昨年の240.7ページから598.2ページに増えている。掲載ページ上位は次の通り。

- ① 業界誌 A 150.2 ページ
- ② 業界誌 B 118.55 ページ
- ③ 業界誌 C 74.45 ページ

＜意見＞

- ・アワードは最多ページの企業にあげるのか？ > その通り。
- ・純粋記事だとどうなるのか？ > すぐには出ない。
- ・広告記事はちょっと違う。除いて計算した方がいい。
- ・電子理事会に掛けるか？ > 一番掲載量の多い業界誌が受賞するので不要

＜結論＞

- ・広告を除いた掲載量に変更し、最上位の業界誌を受賞誌とする。

＜最終結果＞

※理事会後、再度計算の結果、トータル 284.85 ページ。

- ① 業界誌 A 51.25 ページ
- ② 業界誌 D 36.25 ページ
- ③ 業界誌 B 30.55 ページ

となり、業界誌 A が「PCSA メディアアワード 2018」受賞となった。

第3号審議議案「10月拡大理事会 地方開催」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

「10月拡大理事会」開催概要（案）

目的：協会行事への参加の少ない会員ホールの地元を訪問し、行事への参加を促す。

開催地：愛知県犬山市（犬山市は名古屋駅から電車で35分程度）

スケジュール：

平成30年10月18日（木）

午後3時～午後4時

《第70回遊技法研究会》（愛知県犬山市・正会員企業 株式会社イクサム所在地）

午後4時15分～午後5時45分

《10月拡大理事会》（未定）

午後6時～午後8時

《情報交換・交流会》（未定、会費@5000円）

※開催場所：ホテル会議室 もしくは 近隣会議室

平成 30 年 10 月 19 日（金）

午前 9 時 ～ 午後 5 時（犬山駅近辺宿泊ホテル集合）

「メーカー工場訪問」 ※専用バス使用

「訪問先候補」

- ・株式会社藤商事 名古屋工場（愛知県一宮市）
- ・京楽産業、株式会社 天白工場（愛知県名古屋市）
- ・株式会社三洋物産 本社工場（愛知県名古屋市）

※上記の内 2 社箇所程度に訪問

「研修発表会」 ※バス車中（予定）

午後 5 時

「解散」 JR 名古屋駅にて

過去 3 年の開催場所：

- ・第 14 期 平成 27 年 9 月 11 日（金）～12 日（土） 金沢
- ・第 15 期 平成 28 年 9 月 23 日（金）～24 日（土） 熊本
- ・第 16 期 平成 29 年 9 月 21 日（木）～22 日（金） 大阪

<ご意見>

- ・懇親目的であれば、アクセスが良い場所がいい。 > 犬山より名古屋がいい。
- ・メーカーの見学は不要ではないか。
- ・他に候補はあるか？ > 仙台（株式会社セントラル伸光）。盛り上がるのは大阪。
- ・見たい店があれば自分で見に行っているのでストアコンパリゾンは不要。

<審議>

加藤：10 月の拡大理事会については名古屋で開催、2 日目のストアコンパリゾンは無し、という事でよろしいか？

一同：異議なし。

加藤：正会員の株式会社イクサムには参加のお声かけをして欲しい。

第 4 号審議議案「平成 30 年度 RSN 支援」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。これまでの議論をまとめると、平成 30 年度、PCSA では当初から 21 世紀会から RSN への支援である 2800 万円に対しての 105 万円は支援を止めることを決めた。一方、平成 29 年度から新たに生じた依存対策費用については 1.9%の割合で負担する事にした。

なお、平成 29 年度の例では 1.9%相当額が約 95 万円あったので、2800 万円の内の負担額の 105 万円と併せて合計約 200 万円の負担をしている。

全日遊連に対し PCSA は平成 30 年度は 105 万円の支援をしないと連絡をしたが、全日遊連から今年度に関しては 2800 万円の内の 100 万円は支払ってほしいとの強い要望があった。この件について改めて審議をいただきたい。

<意見>

- ・電子理事会で今回は払う事になったのではないか。
 - > 電子理事会で審議したのでは、平成 29 年度から生じた分の 1.9%負担について。平成 23 年度からの 105 万円は支援停止を決めている為審議していない。
- ・従来の負担（105 万円）については 4 団体で調整するしかないのではないか？ > 来年度は改めて

検討したい。

- ・全日遊連は来期は相談できるが、今期は予算が決まっている為なんとか払ってほしいという考え。

<審議>

加藤：今期に限っては 100 万円の支払いを承認しても良いか。

一同：異議なし。

加藤：来期はこの 100 万円の継続負担が無いようにしたい。

第 5 号報告議案 「機構負担金」報告

当件について事務局より説明があった。平成 30 年 6 月 22 日に全日遊連から、平成 30 年度の全日遊連の一般社団法人遊技産業健全化推進機構への拠出金額が台当り 48 円になったという連絡が来た。それを受け、理事会を報告の後、7 月中に下記の内容で正会員の皆様に拠出協力アンケートを実施する。

<記>

機構費用に関して本年度も会員の皆様に費用拠出のご協力を御願い申し上げます。拠出金は平成 29 年 12 月 31 日現在の貴社の遊技機設置台数×48 円です。

ご多用中恐縮ですが、会員各位におかれましては、平成 30 年 8 月 15 日までに御回答いただけますようお願い申し上げます。

【ご注意】

1. 「全日加盟ホールは全日を経由して経費を拠出する」「全日非加盟ホールは PCSA 等の 4 団体を經由して拠出する」こととなっております。

尚、ご不明の点がありましたら、事務局までご質問下さい。

敬具

記

平成 30 年度の一般社団法人遊技産業健全化推進機構費用の拠出についてお伺いします。

平成 29 年 12 月 31 日現在についてご記入下さい。（* 質問 1 は必須）

1. 平成 29 年 12 月 31 日現在の貴社のホール数

	合計
全日加盟ホール	店舗
全日非加盟ホール	店舗
ホール数合計	店舗

「全日非加盟ホール」がある会員のみご記入下さい。

2. 「全日非加盟ホール」の平成 30 年度遊技産業健全化推進機構費用拠出はどの団体から拠出しますか？（○を付けてください）

- a) PCSA から拋出する 別紙（推進機構費用拋出名簿）に記入をお願いいたします
（要件が入っていれば、会社で使用されている名簿でも結構です）
- b) 他団体（ 全日 ・ 日遊協 ・ 同友会 ・ 余暇進 ）から拋出する

追加審議議案「余暇進 渡辺弁護士の法律案に対する PCSA のスタンスについて」【承認】

新たな審議事項が加藤代表理事から起案された

理事会前に同友会、余暇進、PCSA の 3 団体意見交換会を開催した。その中で余暇進の理事の渡辺弁護士に法律案の説明を頂いた。簡単に言うとパチンコを風営法の枠組みから外しギャンブルと定義して、店内で換金を認めさせることで立法化をしリスクを解消していくというもの。それに賛同するか、という事であった。その次の遊技法研究会で議論をしたが、PCSA としてはパチンコを「遊技」と捉え、3 点方式の制度化、という方向で言った方がいいという意見があった。次回は 8 月 1 日に会があるので、その場で PCSA のスタンスを明確にし、申し伝えたい。

<意見>

- ・8 月 1 日には余暇進の素案が出て来るという。それを見てから決めるのはどうか？
- ・PCSA も業法に反対はしていない。方法論の問題。
- ・やるとしても業法を考えつつも風営法を遵守するというのが重要。賛同しないのではなく、継続審議をしたい。
- ・3 団体で継続的な議論は続けられるようにしたい。
- ・PCSA でもすでに新法の議論をしており、そこは大きな齟齬があって受け入れられないというのはひとつ言える。
- ・オフィシャルに外に何かを伝える事を決めるのではなく、内々のスタンスを決めるという事でよいか。
- ・その通りで、意見をはっきりしてくれと言われているわけではない。
- ・3 団体で話をまとめた、とされるのが困る。そこだけ。
- ・何のためにやりたいのか分からなかったのが 1 点。もうひとつは手法について PCSA にも意見があって、そこ重大な齟齬があることも確認した。今のままでは同意は出来ないので、兼ね合わせる事ができるように継続議論を求めたい。

<審議>

加藤：それでは、PCSA としては手法に齟齬がある為このままの案には賛成できない事。一方、3 団体で継続した議論を求めていくという事でよろしいか？

一同：異議なし。

第 6 号報告議案「PCSA 法律ハンドブック」報告

当件について事務局より説明があった。

法律ハンドブックは 2000 部製作予定。製作費は 352 ページで 104 万 5656 円だが、最終的に 420 ページで 140 万 6376 円となった。

送り先は次の通りと考えている。

<意見>

- ・法律ハンドブックは時間と労力をかけて作ったもの。無料で配布するのではなく、ぜひ購入して読んで使っていたきたい。出来るだけ買っていただきたい。送付先案の内、13 番までとし、14 番以降はご購入頂きたい。

- ・一方で広告をして買っていただけるようにして欲しい。
- ・業界誌にプレスリリースをすれば掲載してもらえる。ぜひ魅力的なプレスリリースをして欲しい。

法律ハンドブック配布進呈先(案)					
	進呈先	部数	対象	合計	累計
1	8月公開経営勉強会出席者(参加費5000円に含む)	1部	200名	200部	200部
2	正会員	5部	23社	115部	315部
3	賛助会員	3部	38社	114部	429部
4	経営アドバイザー	1部	4名	4部	433部
5	三堀弁護士	20部	1名	20部	453部
6	法律問題研究部会メンバー	1部	21名	21部	474部
7	遊技法研究部会メンバー	1部	14名	14部	488部
8	PCSA会員店舗	1部	738店	738部	1226部
9	警察庁本庁	10部	1カ所	10部	1236部
10	都道府県方面警察本部	1部	51カ所	51部	1287部
11	業界団体	1部	17団体	17部	1304部
12	報道関係者(業界14社+一般社会部5社)	1部	19社	19部	1323部
13	PTB関係者	1部	14名	14部	1337部
14	PCSA政治分野アドバイザー	1部	46名	46部	1383部
15	風営法議連 主要メンバー	1部	20名	20部	1403部
16	法曹関係	1部	5名	5部	1408部
17	過去3年間の経営勉強会登壇者(第53回~64回)	1部	34名	34部	1442部
18	過去3年間の経営勉強会 アンケート回答者(第53回~64回)	1部	234名	234部	1676部
19	RSN、田中紀子氏、久里浜医院	1部	3カ所	3部	1679部
20	主要ホール	1部	30社	30部	1709部
21	主要メーカー	1部	15社	15部	1724部
22	労働組合・経済アナリスト	1部	10カ所	10部	1734部
	合 計			1734部	
	残 り(販売分)			266部	2000部
	* 予価2800円 (会員・賛助会員・特別会員は半額)				

第7号報告議案「平成30年7月豪雨被害」報告

当件について事務局より説明があった。

平成30年6月28日から7月8日にかけて広い範囲にわたり豪雨の被害があった。特に7月6日から8日にかけては多数の死者、行方不明者が発生する豪雨となった。

PCSAでは正会員、賛助会員、特別会員の被害状況を把握するべく7月9日より被害状況のアンケートを取った。大きな被害があったのは株式会社ダイナムで2店舗が店内冠水する事により営業を停止する事となった。また、幸いなことに報告のあった中で人的被害は無かった。詳細は添付資料の通り。

また、この豪雨により「特定非常災害特別措置法に基づく措置について」という連絡が警察庁から届いた。本

件豪雨の被害者の今日認可等の存続期間（有効期間）や履行されなかった義務を一定期間猶予するという内容になっている。

第 8 号報告議案「賛助会員 退会」報告

当件について事務局より説明があった。退会の連絡があったのは次の賛助会員 1 社。

<記>

会社名： リレーションズ株式会社

代表者： 長谷川 博章

所在地： 東京都渋谷区

紹介者： 牧 義夫 衆議院議員

入会： 平成 28 年 5 月

退会理由： 弊社サービスにおいて支障が出ているため。具体的には弊社にて交渉させていただいている SP（セールスプロモーション）が同じ賛助会員であり、やりにくくなっている。

第 9 号報告議案「研究部会・委員会活動」報告

当件について事務局より説明があった。

1) 人事問題研究部会（リーダー：志賀 健太郎）

1. 7 月拡大人事問題研究部会・店舗見学会 in 札幌「第 4 回女性活躍推進情報交換会」（7 月 12 日（木）～13 日（金） 開催・株式会社合田観光商事 本社会議室にて）

<女性活躍推進情報交換会>

1. 講演「女性活躍推進プロジェクトに関する具体的な取り組み」
2. 参加者ディスカッションと成果発表

<店舗見学会>

1. ひまわり札幌駅前タワー店 株式会社合田観光商事 ※質疑応答あり
 2. イーグル R-1 南 8 条店 株式会社正栄プロジェクト
 3. クラブイーグル南 7 条店 株式会社正栄プロジェクト ※質疑応答あり
2. 8 月定例研究部会（8 月 3 日（金）11 時～15 時 開催・PCSA 会議室にて）

<定例研究部会>

1. 7 月拡大人事問題研究部会・店舗見学会 in 札幌「第 4 回女性活躍推進情報交換会」振り返り
2. 労政時報「働き方改革」勉強会
「長時間労働対策」に関する記事をもとに質疑応答と意見交換を実施
3. 拡大人事問題研究部会 in 福島 株式会社アポロガス 訪問について
4. トピックス共有

2) コスト問題研究部会（リーダー：佐藤 千恵）

1. 7 月定例研究部会（7 月 6 日（金）13 時～17 時 開催・PCSA 会議室にて）

<定例研究部会>

1. 拡大コスト問題研究部会・企業勉強会・ストアコンパリゾン in 仙台・南相馬 振り返り
2. コスト問題研究部会 質問コーナー「景品出荷状況、原価率について」
3. アイコス イベント開催について
4. 部員近況報告（コスト関連情報交換）

5. 企業トピック&コスト削減に関する情報共有
2. 8月定例研究部会 (8月2日(木) 13時~17時 開催予定 PCSA 会議室にて)
<定例研究部会>
 1. 企業トピック「景品について」
 2. 部員近況報告(コスト関連情報交換)
 3. コスト削減に関する情報共有

3) 不正対策研究部会 (リーダー: 松本 浩)

1. 6月定例研究部会 (6月15日(金) 13時~17時開催・PCSA 会議室にて)
<定例研究部会>
 1. 最新ゴト情報・5月 ゴト被害アンケートについて
・各社からの質問、報告など情報共有。
強盗事例、隠しカメラ事例などについて
・ゴト被害アンケートについて (5月ゴト被害アンケート集計について情報共有)
 2. 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 札幌について
 3. 11月 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 開催について
 4. 不正対策 業界誌記事について
2. 7月拡大研究部会・不正対策勉強会 in 札幌
(7月25日(水) ~26日(金) 開催予定 株式会社合田観光商事 本社会議室にて)
<不正対策勉強会 in 札幌>
『最新のゴト情報について』
講師: 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様
会場: 株式会社合田観光商事 本社 5階「会議室」
<不正対策勉強会 in 札幌>
 1. 最新ゴト情報・6月 ゴト被害アンケートについて
 2. 11月 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 開催について
 3. 不正対策 業界誌記事について

4) 法律問題研究部会 (リーダー: 荒田 政雄)

1. 6月拡大研究部会・依存問題対策プロジェクトチーム in 沖縄 RSN 勉強会
(6月29日(金)~30日(土)開催・沖縄 RSN 事務所・沖縄県市町村自治会館 6号室 4Fにて)
<内容>
 - 6月29日(金) 1日目
 1. RSN 事務所 訪問、見学、学習
 2. ストアコンパリゾン 1. Jパーク安謝店 2. EEE トリプルE 豊崎店 (見学のみ)
 - 6月30日(土) 2日目
 1. 依存問題対策プロジェクトチーム in 沖縄
「RSN 勉強会 娯楽産業の未来のためのギャンブリング問題対策・改」
講師: RSN 代表 西村 直之 先生
 2. 拡大法律問題研究部会 in 沖縄
 - i. 第29回日遊協通常総会における課長講話について
 - ii. 「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」の改正、遊技機取扱主任者について

- iii. 法律問題研究部会－質問コーナー1「アイコス イベント開催について」
- iv. 法律問題研究部会－質問コーナー2「ICカード拾得対応について」
- v. 来店ポイント交換商品について

2. 7月定例研究部会（7月28日（土）13時～16時開催予定・PCSA会議室にて）

<定例研究部会>

内容：日常営業における全国各地の事例について情報共有

- 1. 第178回拡大法律問題研究部会・依存問題対策プロジェクトチーム in 沖縄 振り返り
- 2. 依存問題対策プロジェクトチーム 報告
- 3. 法律問題研究部会 質問コーナー
- 4. 法律ハンドブック2018について
- 5. 最新各地域法律関連情報について

5) 遊技法研究会（委員長：荒田 政雄）

1. 7月定例研究会（7月19日（木）14時45分～15時45分開催予定 PCSA会議室にて）

<定例研究会>

内容：・ホール3団体協議について
・賞品提供の啓発活動について

2. 9月定例研究会（9月20日（木）15時～15時45分開催予定 PCSA会議室にて）

<定例研究会>

内容：・ホール3団体協議について
・賞品提供の啓発活動について

6) 依存問題対策プロジェクトチーム（リーダー：辻 良樹）

1. 6月依存問題対策プロジェクトチーム・法律問題研究部会 in 沖縄 RSN 勉強会

（6月29日（金）～30日（土）開催・沖縄 RSN 事務所・沖縄県市町村自治会館6号室 4Fにて）

<内容>

6月29日（金） 1日目

- 1. RSN 事務所 訪問、見学、学習
- 2. ストアコンパリゾン 1. Jパーク安謝店 2. EEE トリプルE 豊崎店（見学のみのみ）

6月30日（土） 2日目

- 1. 依存問題対策プロジェクトチーム in 沖縄
「RSN 勉強会 娯楽産業の未来のためのギャンブル問題対策・改」
講師：RSN 代表 西村 直之 先生

2. 拡大法律問題研究部会 in 沖縄

- i. 第29回日遊協通常総会における課長講話について
- ii. 「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」の改正、遊技機取扱主任者について
- iii. 法律問題研究部会－質問コーナー1「アイコス イベント開催について」
- iv. 法律問題研究部会－質問コーナー2「ICカード拾得対応」
- v. 来店ポイント交換商品について

2. 7月定例PT（7月28日（土）9時30分～12時開催予定・PCSA会議室にて）

<定例会議>

1. 第 178 回拡大依存問題対策プロジェクトチーム・法律問題研究部会 in 沖縄 振り返り
2. リハビリサポート・ネットワークについて
3. IR 法案について
4. 安心パチンコ・パチスロアドバイザーについて
5. 自己・家族申告プログラムについて
6. 業界団体における依存対策活動について 他

第 10 号報告議案 「業界団体活動」報告

当件について事務局より説明があった。

一般社団法人遊技産業健全化推進機構より平成 30 年度第 1 四半期 検査部活動報告が届いた。平成 30 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの活動で 28 都府県方面、567 ホール、遊技機 3742 台、計数機 87 台の検査を実施している。

その他

- ・PCSA スケジュール
- ・全日遊連 事務局長人事について
 - ・8 月 1 日から株式会社ダイナム 前代表取締役社長の森 治彦氏が全日遊連の事務局長となる。
 - ・業界を変えたいという事で就任したと聞く。
 - ・以前の PCSA の副代表理事でもあり、接点を持っていきたい。

次回開催

「8 月通常理事会」

開催日：平成 30 年 8 月 23 日（木）

時間：正午 12 時～午後 1 時 30 分

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町 「フォレスト」（東京）

<同日 他スケジュール>

12：00～13：30 «8 月通常理事会»

14：00～15：00 «第 17 期第 1 回臨時社員総会»

15：30～17：45 «第 65 回 PCSA 公開経営勉強会»

17：45～19：45 «情報交換交流会»

以上